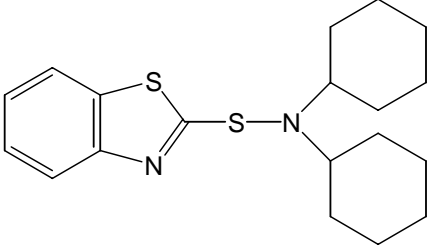


化学物質安全性 (ハザード) 評価シート (要約版)

整理番号	2001-72	官報公示 整理番号	5-256 (化審法：第一種監視化 学物質)	CAS 番号	4979-32-2
名 称	N,N-ジシクロヘキシル-2-ベン ゾチアゾールスルフェンアミ ド 別名：N,N-ジシクロヘキシル-2 ベンゾチアゾールスル フェンアミド、DCBS		構 造 式		
分子式	C ₁₉ H ₂₆ N ₂ S ₂		分子量	346.55	
本物質の類似化合物としての評価シートには、「整理番号 2001-18 N-(tert-ブチル)-2-ベンゾチア ゾールスルフェンアミド及び整理番号 2001-25 N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェ ンアミド」がある					
市場で流通している商品(代表例) ¹⁾ 純 度 : 99%以上 不純物 : N-シクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミド 添加剤又は安定剤：無添加					
1. 物理・化学的性状データ 外 観：固体 ²⁾ 融 点：99°C ³⁾ 沸 点：>300°C ⁴⁾ 引 火 点：180°C(c.c.) ⁵⁾ 発 火 点：文献なし 爆 発 限 界：文献なし 比 重：1.2 ²⁾ 蒸 気 密 度：11.9 (空気 = 1) 蒸 気 圧：<7.0×10 ⁻⁵ Pa (100°C) ⁴⁾ 分 配 係 数：log Pow ; >4.80 (実測値) ⁴⁾ 、5.95 (計算値) ⁶⁾ 加水分解性：2-メルカプトベンゾチアゾール及びジシクロヘキシルアミンを生じる。 分解半減期 (25°C, 0.2mg/L) ⁷⁾ ：4.92 日 (pH 4)、18.6 日 (pH 7)、112 日 (pH9) 解 離 定 数：文献なし スペクトル：主要マススペクトルフラグメント m/z 180 (基準ピーク)、83、98 ⁸⁾ 吸 脱 着 性：文献なし 粒 度 分 布：該当せず 溶 解 性：本物質/水； 1.9 μg/L (25°C) ⁷⁾ 本物質/有機溶媒；文献なし 換 算 係 数：1 ppm = 14.4 mg/m ³ (気体, 20°C) 1 mg/m ³ = 0.069 ppm					

総合評価

1) 危険有害性の要約

ヒトへの影響に関する報告はない。

実験動物では、急性毒性として経口投与の数日後に自発運動の低下、振戦、痙攣さらには死亡がみられている。眼及び皮膚に対する刺激性に関しては軽度ないし中等度の刺激性があるとの報告があり、感作性については、陰性の報告がある。反復投与毒性では、ラットの経口投与で、自発運動の低下、体重増加抑制、腎臓、副腎、脾臓、胸腺への影響がみられている。変異原性・遺伝毒性は *in vitro* の染色体異常及び小核試験で陽性との報告があるが、*in vivo* の染色体異常試験で陰性である。発がん性については、皮下投与で投与局所に肉腫の発生頻度の増加を認めたとする報告があるが、本物質投与との関連性は必ずしも明らかではない。生殖・発生毒性に関しては、反復投与毒性との併合試験において母動物の一般毒性発現用量で、母動物に排卵、分娩、哺育への影響がみられ、児動物では生存率への影響を示す所見がみられている。

本物質は環境中に放出された場合、OECD テストガイドライン 301C(修正 MITI (I) 法, 100mg/L)では生分解されていないものの、低濃度(0.2mg/L)での加水分解試験では加水分解するというデータもあり、一部加水分解が生じている可能性も予想される。また、生物濃縮性は高い。環境省のモニタリングでは検出されたことはない。水圏環境生物に対する急性毒性は弱い。

2) 指摘事項

実験動物で中枢神経系、腎臓、副腎、胸腺等への影響がみられるとの報告がある。

平成 14 年 5 月作成／平成 18 年 6 月改訂
平成 17 年 12 月 22 日に経済産業公報
より難分解・高蓄積性と公表され、
平成 18 年 1 月 13 日に化審法第一種
監視化学物質として指定された。

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料(2002).
- 2) Sulfenamide Accelerators Category Justification and Testing Rationale, Rubber and Plastic Additives Panel American Chemistry Council(2000).
- 3) SRC online data base (2004) 2004 年 1 月調査.
- 4) (財)化学品検査協会, 化審法の既存化学物質安全性点検データ(1994).
- 5) IUCLID(International Uniform Chemical Information Data Base)Data Set, EU(2000).
- 6) KOWWIN ver1.66, Syracuse Research Corporation(2001).
- 7) (財)化学物質評価研究機構, 化審法の既存化学物質安全性点検データ(2001).
- 8) 小輪瀬勉, 岡本寛, 真木俊夫, 東京都立衛生研究所年報, **49**, 191-195(1999).